

ひ ゆ ー ま ん ら い つ

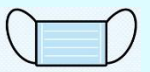
第231号 2021（令和3）年

新型コロナウイルスの影響で、私たちの生活は大きく変化しました



感染予防のため、これらのことが日常生活に浸透していますが…

マスクをつけたくてもつけられない方が いらっしゃることをご存じですか？



新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、有効な予防策のひとつとして「外出時はマスクを着用する」という習慣が浸透しています。

しかし、発達障がい、感覚過敏、脳の障がい、皮膚炎、呼吸器の病気など、様々な原因でマスクの着用が難しい方がいらっしゃいます。周囲からは、わがままと誤解されたり、厳しい視線を向けられたり、心無い批判を受けることもあります。

社会全体の理解が必要です！！



「マスクをつけることができません」 カードを配布します



カードは2種類あります。ご希望の方は、人権情報センターにお問い合わせください



マスクの着用が当たり前となった今、マスクをつけていない人を見たら、まずは「何か事情があるのかもしれない」と想像してみてください。

障がいや症状があってもマスクをつけられない人がいることを知り、その特性や事情を理解し、お互いに思いやりの心をもって過ごしましょう。

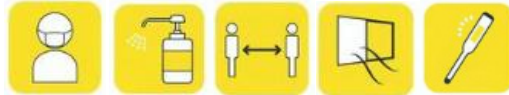
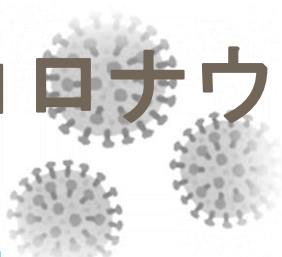
みなさんのもっと身近な存在でありたい！
米子市人権情報センターに、お気軽にお立ち寄りください！



2021春の

じんけんギャラリー

～新型コロナウイルス感染症と人権～



4.1(木)～4.11(日)*休館日を除く

時間： 火～金/午前9時～午後7時 土日祝/午前10時～午後6時

場所：米子市立図書館2F展示ギャラリー

■展示内容■

■新型コロナウイルス感染症と人権侵害

今起きている差別は、どこから来ているの？

感染は
自己責任だ

〇〇人は
お断り

第12条 プライバ
シーは守られる

第23条 自由に
豊かに働ける

■新型コロナウイルス感染症と世界人権宣言

このコロナ禍で私たちのどんな人権が守られていないの？

■PTA向け研修プログラムの紹介

新型コロナウイルス感染症をテーマにしたワークショップ形式のプログラムの内容や昨年度実際に体験されたPTAの方々の感想なども展示します。



■米子市の取り組み・高校生の取り組み

米子市が出した”3つの宣言”や市内の高校の取り組みを紹介します。



新型コロナウイルスに関する
人権侵害を防ぐ、

3つの宣言



新型コロナウイルス感染症に関して、だれもがこの問題の当事者となっている今こそ、“じんけん”について考えてみませんか。

問い合わせ先

米子市人権政策課

〒683-8686 米子市東町161番地2

Tel. 0859-37-3183 Fax. 0859-37-3184

E-mail. jinkenseisaku@city.yonago.lg.jp

米子市人権情報センター

〒683-8686 米子市東町161番地2

Tel. 0859-37-3183 Fax. 0859-37-3184

E-mail humanr@ruby.ocn.ne.jp

URL: <http://www.city.yonago.lg.jp/jinken/>

